

防災通信 37号

発行日	2015年10月15日
発行責任者	大分県防災活動支援センター 理事長 廣瀬 一策
ホームページ	http://opdo.sakura.ne.jp/

大分県自主防災組織活性化支援センター

防災士スキルアップ研修



当センター川村主任研究員によるDIG中級講座。参加者30名が1Gr5名に分かれてワークショップ。養成研修で初級を学び、防災士が更に地域のリスクを追求し対策を確かなものにする為に熱心な討議をしていました。

9月12日(土) 10:00～12:00 日出町役場会議室
DIG 中級 参加者30名

地震でけがをしない「自助」の最たるもの「家具固定」について財前理事が「なぜ固定が必要か」、固定するのにどのような方法があるのか、良い悪いを詳しく研修。その後、山村理事による固定の仕方を各種実演。参加者も実際に自分で固定してみる、といった内容で、実のある研修でした。

9月13日(日) 10:00～12:00 豊後大野市神楽会館
家具・器具の固定について 座学(初級) 参加者30名

竹田市社会福祉協議会/水野講師による座学。水野講師が自ら被災地で体験したことの中で先ず「誰が運営するのか」から始まり、「このことは必ず守ってほしい」ということを丁寧に講義、実体験から出た内容で、参加者からの質問も的を得ていて好評でした。

9月14日(木) 19:00～21:00 日田市市役所会議室
避難所の開設と運営について 座学(初級) 参加者63名



9月27日(日) 10:00～12:00 竹田市福祉会館
地域活動の手法についてワークショップ
竹田市防災士会添田会長も自ら参加。防災地域活動について各班に分かれて地域活動を行うにあたっての問題点を検討。その中で自身が体験していることをお互い出し合い乍ら和気あいあいの中に厳しく検討する姿は、災害を経験している現場の人の声だと深く感じました。



今回の会場は山香庁舎、本庁舎よりも素晴らしい高台の静かな場所、市内の防災士63名が集合。

「気象災害と対策」について、宮崎県防災士ネットワークの猪狩信浩さんの講話、気象災害の他、国東半島の地質についても詳しく調査して、どんな災害が予想されるのかといったところまでお話を頂き予定時間を15分オーバーしましたが受講された皆さんは納得の表情でした。講話の中で、防災士が集まる大きな集会あるいはグループの会議を行うときには「防災士とは」を全員で唱話を行うことが大切です。と云われました。確かに、防災士であることの意識付けにはいいことだと感じました。

9月27日(日) 13:00～15:00 杵築市
大分県の気象災害と対策について



竹田市社会福祉協議会/水野講師による座学で合計73名の出席者でした。市の防災担当者からは「自治会長も入って戴いてこの話を聞くことも大切な」と言われていました。

10月5日(月) 18:00～21:00 津久見市
避難所の開設と運営について 座学(初級) 参加者43名
10月9日(金) 18:00～21:00 津久見市
避難所の開設と運営について 座学(初級) 参加者30名

防災士養成研修



10月3日(土)、4日(日) 9:15～ 日田市役所7F会議室
秋晴れの行楽日和が続いた2日間。4日(日は近くの学校で運動会が開催され、大きな弁当を下げた家族連れを横目に見ながら研修を終えました。今回は、日田市、玖珠市、九重町から59名の方が受講されました。受講生は大変落ち着いた方が多くまじめな研修態度に感銘を受けました。さすがに災害を経験されている地域の方々には意識も高く質問事項も内容の濃いもので本当に熱心に受講されていました。

防災アドバイザー-業務

大分市浜町北防災会防災訓練(DIG)

昨年、浜町、芦崎地区合同で図上訓練は行ったが、役員さんだけのもので、住民には反映されていなかった。しかし、1次避難所と指定避難場所までの経路は防災マップとして出来上がっていた。これをもとに今回は住民9割の方が参加され、避難路周辺の危険箇所、および1次避難場所に行く、自宅からそこまでの危険箇所等を考えていただいた。やはり、区画整理は次第に進んではいるが、まだまだ、漁師町の姿が残っており、家の未収地域が多い、狭い道を地震の後本当に無事に1次避難場所まで行けるのか、疑問点が残った。海が近く避難困難区域であることを住民みなさんは認識されているのに確実な対策まで仕上がらなかったことは心残りです。

大分市高江2丁目防災会 講話

9月20日(日) 高江2丁目公民館
席は50人分用意したが、参加者は16人と少ない。やはり高台に住む人の意識の低さを感じた。確かに津波の心配はまずないところではあるが、震度6強が想定される地震についてはもっと真剣に取り組む必要がある。

佐伯MARINEロータリークラブ会員 防災講話 1回目

9月25日(金)12:30~13:00 佐伯市ホテルニュー佐伯例会場

九州電力(株)新大分発電所所員 および建設所所員 防災講話

9月30日(水)10:00~12:00 新大分発電所

津久見市徳浦地区・戸高工業所 連携会議 避難訓練 アドバイザー講話

10月6日(火) 9:30~12:00 徳浦公民館

学校防災アドバイザー-業務



学校防災アドバイザー 事前準備打ち合わせの様子

対象となる学校の周辺環境や学校防災マニュアルの内容を確認し、当日の避難訓練のチェックポイント等の確認を行っています。

佐伯市立米水津中学校



9月25日(金) 13:30~15:15
避難訓練 防災講演会

大分舞鶴高等学校



9月29日(火) 11:10~13:10 避難訓練 防災講演会

佐伯市立向陽小学校



9月29日(火) 9:00~11:00
避難訓練 防災講演会

児童の非常持出袋

佐伯市立蒲江翔南中学校



10月5日(月)13:00~15:30 避難訓練 防災講演会

(一水 記)